



うれしいお知らせ

下の記事は、令和3年8月6日付の長崎新聞に掲載されたものです。私たちが年間を通してお世話になっている〇〇〇〇さんが、「長崎県こども・若者応援団表彰」において、県知事賞を受賞されました。この表彰の目的として、「こども・若者を育成支援する活動、及び、子育てと子育てを担う家庭を支援する活動において、顕著な功績があった企業・団体又は個人の功績を広くたたえる。」とあります。長年、子どもたちと老人クラブの方々との交流の懸け橋として御尽力いただいた功績が認められたものです。記事を読んで、とても嬉しくなりました。〇〇さんの受章に対して、心からお喜び申し上げますとともに、曲り和・和クラブと元いきいき白岳クラブの皆様にご感謝申し上げます。おめでとうございます。そして、ありがとうございます。

紙面編集・中村亮

(第3種郵便物認可)

県は5日、青少年育成や結婚・子育て支援に積極的に取り組んだとして、17の個人・団体を表彰した。長年、登下校時の声掛け活動を行っている大村市の盛田智之さん(92)は、青少年健全育成・支援部門(個人)で県知事賞を受賞。あいさつで壇上に立ち、活動当初のエピソードを紹介した。

約35年前、雨の日に車走らせていると低学年の女児が一人、とぼとぼと歩いてきた。「乗っていかんね」。親切心で声を掛けると女児は走って逃げ去った。「普段から子どもたちと顔つきを覚えてなやんだのだな」。これが子どもの見守り活動の原点だという。

長く続けた結果、登校する児童生徒、運動する会社員ら地域のほとんどが知り合いになったという「今、楽しい」。太田洋戦争末期には特攻艇に乗る可能性もあったが、その前に鹿児島で終戦を迎え生き延びた。6月に92歳となり「子

青少年育成や子育て支援に貢献

県 17個人・団体を表彰



知事のおとなりです。

ともたちのおかげで生きている」と笑った。地域住民と顔なじみになる大切さを繰り返し「どこで会っても話がでるぞうい地域、そういう人間になりたい」と締めくくった。(熊本陽平)

その他の受賞者は次の通り。

◇結婚・子育て支援部門(個人)
▽功労賞 平戸郡紀子(長崎)
◇同(団体)▽県知事賞 中地区公民館おはなしの会「ほかほか」
(大村)▽功労賞 県ながさきファミリープログラムファシリテータの会(長崎)かたり音(同)佐々町地域婦人会子育てひろば「なぐみくろ」
▽青少年健全育成・支援部門(個人)
▽県知事賞 磯本博成(平戸)
▽功労賞 高橋明(佐世保)森本子(長崎)山口和江(島原)平山明子(対馬)堀江信之(東彼杵)川柳(同)(団体)▽功労賞 江迎地区青少年健全育成会(佐世保)ガールスカウト県連盟(島原)県立松浦高(松浦)遠洋小学校校地地域子ども教室(雄平)長崎市南公民館青少年育成協議会(長崎)

八月六日付 長崎新聞より